

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績及び効果検証

No	事業計画No	補助・単	事業の区分	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	交付対象経費(円)	うち国庫補助(円)	うち臨時交付金(円)	うちその他(円)	対象外経費(円)	事業実施による効果
1	2	単	通常事業	タクシー受取代行サービス体制構築事業	2.1.8.5000	公共交通対策事業(新型コロナ)	公共交通推進課	①市内飲食店のテイクアウト商品のタクシーによる受取代行サービスについて、店舗側の負担軽減と注文側の利便性向上を目的としたシステム(受注用ページ)を作成し、利用拡大を図ること。市内飲食店・タクシー事業者を支援し、持続可能なサービスを構築する ②タクシー受取代行サービス体制構築の助成 ③システム構築費(2,750千円)＋運行費(1,186千円×1,000円)＝3,936千円(うち交付金事業対象外(4月支払分)93千円) ④岩手県タクシー協会宮古支部	①-Ⅲ-4. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R3.4.1	R4.3.18	3,843,000	3,843,000	-	2,752,550	1,090,450	-	タクシー事業者による新たな取組の推進と市内飲食店等の支援や買い物弱者の支援に寄与した。
2	3	単	通常事業	新生児特別定額給付金事業	2.1.16.5001	特別定額給付金給付事業(単独分)(新型コロナ)	総合窓口課	①新型コロナウイルス感染症による暮らしや経済への影響を踏まえ、新生児を抱える世帯に対し、家計を支援するため、国の特別定額給付金の対象から外れる「令和2年4月28日以降に生まれた子供」について、同じ学年となる子どもを対象に、1人あたり10万円を給付する。 ②③給付金10万円×3人＝300千円 ④R2.4.28～R3.4.1の間に生まれ、令和3年度に市に住民登録した新生児。 ・新生児の母が新生児の出生日前から給付金の申請をする日までに継続して本市の住民基本台帳に登録されていること。 ・新生児が、新生児の母と同一世帯に属する者として本市の住民基本台帳に出生を事由に登録されていること。 ・新生児が住民基本台帳に登録された日から給付金の申請をする日までに継続して本市の住民基本台帳に登録されていること。	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R3.4.7	R3.4.16	300,000	300,000	-	214,875	85,125	-	感染症の影響を受けている子育て世帯に給付金を給付したことにより、出産及び育児に要する費用の支援につながった。 また、国の給付金の対象外とされた新生児を対象としたことで、0歳児間の不公平感の解消にもつながった。
3	4	単	通常事業	新型コロナウイルス感染症対策資金利子補助金	7.1.2.5000	中小企業者等支援事業(新型コロナ)	産業支援センター	①宮古市新型コロナウイルス感染症で影響を受けた中小企業者の事業継続を支援するため、借り入れた資金に係る利子および保証料に対して補助する。 ②事業者の借入資金に係る利子 ③7件(66名) 19,537,438円 ④市内事業者	①-Ⅱ-2. 資金繰り対策	R3.4.1	R4.3.31	19,537,438	19,537,438	-	13,993,695	5,543,743	-	県の新型コロナウイルス感染症対策資金利用者のうち、経営環境が悪化している者に対し、利子、保証料を補助することで経営の安定と事業継続の下支えに寄与した。
4	5	単	事業者支援(①事業者支援)	感染防止対策事業所リフォーム事業費補助金	7.1.2.5006	感染防止対策リフォーム事業(新型コロナ)	建築住宅課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている市内事業者が、衛生環境改善などの感染防止対策として行う店舗などのリフォーム経費の補助を実施した。 ②感染防止対策に係る店舗等のリフォーム費用 ③平均補助額433,646円/件×133名＝57,675千円 ④市内事業者	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中・小規模事業者等への支援	R3.4.1	R4.3.31	57,675,000	57,675,000	-	30,686,139	26,988,861	-	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている事業者が、来客等の衛生環境改善のため、感染防止対策として行う店舗等のリフォーム経費を補助することで、感染リスクの低減を図ることができた。
5	7	単	通常事業	市内宿泊施設宿泊者対象地域クーポン支給事業	7.1.3.5000	市内観光施設利用促進(新型コロナ)	観光課	①コロナ禍において観光客の減少により影響を受けている観光関連業者を支援し、地域内経済の循環を促進するため、市内宿泊施設に宿泊した利用者に対し、宮古市内加盟店で使用できる地域クーポンを支給する。 ②③【みやこ宿泊割第4弾同時実施】地域クーポン支給：@1,000円×18,831枚＝18,831千円、クーポン印刷費：126千円、振込手数料：215千円、事務用品費：3千円 【みやこ宿泊割第5弾同時実施】地域クーポン支給：@1,000円×14,710枚＝14,710千円、クーポン印刷費：145千円、振込手数料：172千円、事務用品費：21千円 ④(一社)宮古観光文化交流協会【補助金】	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R3.9.24	R4.2.28	34,223,388	34,223,388	-	24,512,510	9,710,878	-	助成により市内での観光消費額を増加させることができ、観光関連業者の事業継続の支援ができた。
6	8	単	通常事業	観光施設等利用促進事業	7.1.3.5000	市内観光施設利用促進(新型コロナ)	観光課	①コロナ禍において観光客の減少により影響を受けている観光関連業者を支援するため、個人型観光宿泊客の宿泊料金に対して割引を行う宿泊施設等に対し、宿泊料金の1/2相当割引額の助成を行う。 ②③【みやこ宿泊割第4弾分】宿泊助成：@3,000円×19,356人泊＝58,068千円、宿泊施設広告掲載助成：4施設＝189千円、新聞広告掲載料：220千円、新聞チラシ折込費：189千円、HP広告代：177千円、振込手数料等：59千円、消耗品費：13千円 【みやこ宿泊割第5弾分】宿泊助成：@3,000円×15,000人泊＝45,000千円、宿泊施設広告掲載助成：2施設＝100千円、新聞広告掲載料：220千円、新聞チラシ折込費：189千円、テレビCM広告代：165千円、振込手数料等：47千円、PRキャラクター旅費：56千円、消耗品費：142千円 ④(一社)宮古観光文化交流協会【補助金】	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R3.9.24	R4.2.28	104,744,567	104,744,567	-	75,023,321	29,721,246	-	助成により、宿泊客が増加することで宿泊施設や観光関連業者を支援することができた。
7	13	単	通常事業	避難所用感染症対策マニュアル作成事業	9.1.4.5001	防災(新型コロナ)	危機管理課	①災害発生時の避難所における、感染症対策マニュアルを作成し、全戸配布する。 ②感染症対策マニュアルの印刷製本費及び広報折込手数料 ③感染症対策マニュアル A3版二つ折り 25,800部 ・印刷製本費 @13.53×25,800部＝349,074円 ・手数料 @4.4×25,800部＝113,520円 ・合計 462,594円 ④全世帯	②-Ⅰ-4. 知見に基づく感染症対策の徹底	R3.6.22	R3.7.30	462,594	462,594	-	331,333	131,261	-	感染症対策マニュアルを作成、全戸配布することで、自宅療養者や濃厚接触者が、災害発生時にためらうことなく避難することを周知することができた。

No	事業計画No	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付対象経費 (円)	うち国庫補助 (円)	うち臨時交付金 (円)	うちその他 (円)	対象外経費 (円)	事業実施による効果	
8	17	単	通常事業	テレワーク環境整備事業	2.1.1.5002	テレワーク環境整備(新型コロナ)	デジタル推進課	①職員の在宅勤務環境を高いセキュリティを維持して整備し、災害時等に業務継続できる環境を整備するとともに、職員の働き方改革を推進する。 ②通信運搬費、事務機器等賃借料 ③通信料1,655,119円、光回線使用料43,893円、通信機器賃借料265,202円、ソフトライセンス使用料15,840円 ④宮古市	①-IV-3.リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R3.5.22	R4.3.31	1,980,054	1,980,054	-	1,418,214	561,840	-	職員が在宅勤務できるテレワーク環境およびオンライン会議環境を構築したことにより、感染防止に寄与した。	
9	18	単	通常事業	診療所運営事業(休日急患)	4.1.5.5002	診療所運営(休日急患)(新型コロナ)	健康課	①入口のドアノブへの接触による新型コロナウイルスへの感染を防ぐため、休日に急患の受け入れを行っている診療所のドアを自動ドアに交換する。 ②自動ドア取付工事費 ③工事費 1,782千円 ④宮古市休日急患診療所	①-I-3.医療提供体制の強化	R3.5.27	R3.8.27	1,782,000	1,782,000	-	1,276,358	505,642	-	入り口ドアノブを非接触とすることによって、感染を防止、安全な診療体制を構築することができた。	
10	19	単	通常事業	経済対策住宅リフォーム事業	7.1.2.5000	経済対策住宅リフォーム事業(新型コロナ)	建築住宅課	①コロナの影響により売上が減少した市内の建築等事業者に対し、事業者が請け負う住宅リフォームの経費の一部を補助することで、住宅関連産業を中心に地域経済の活性化を図る。 ②市内建築等事業者が請け負うリフォーム工事費 ③補助金交付1,835件183,500,000円、通信運搬費180千円 ④市民(住宅の所有者)	①-III-2.地域経済の活性化	R3.6.15	R4.3.31	183,680,000	183,680,000	-	131,560,843	52,119,157	-	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売上が減少した市内の建築等事業者の事業継続・雇用の維持を図ることができた。また、外出を控へ自宅に留まる市民の住環境を改善することができた。	
11	20	単	通常事業	大学生等修学継続支援事業	10.1.2.5001	大学生等修学継続支援(新型コロナ)	教育委員会総務課	①②新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、修学継続が困難となっている大学等の学生を対象に、日常生活や遠隔授業、その他修学環境を維持するために支援金を支給する。 ③補助金@50,000円×679名=33,950千円 ④市出身学生 原則として以下の条件を満たす者で、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、修学継続が困難となっている大学生・専門学生 ・宮古市内の中学校を卒業した ・令和3年4月1日に大学等(大学、短期大学、大学院、専門学校、専修学校の専門課程)に在学し、引き続き在学する見込み ・現在、親元を離れて自宅外で生活している ・申請日時時点で、保護者(主たる生計維持者)の住所が宮古市にある	①-II-4.生活に困っている世帯や個人への支援	R3.4.28	R4.3.31	34,150,000	33,950,000	-	24,316,695	9,633,305	200,000	-	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、収入減少等により修学継続が困難となっている自宅外で生活する大学生等を対象に、日常生活や遠隔授業その他修学環境を維持するための支援金を給付したことで、大学生等を支援することができた。
12	21	単	通常事業	小中学校情報通信ネットワーク整備事業(単独分)	10.2.2.5001 10.3.2.5001	教育用PC整備(新型コロナ)	学校教育課	■事業取り止め理由:当初支出を見込んでいたZOOMに係る経費が不要となったため。 ①小中学校の情報通信ネットワーク環境整備を行い、臨時休業等においても児童生徒の学びを保證できる環境を整える。 ②事務機器等賃借料 ③教育用ZOOM(20ホストパッケージ) 242,000円×0×1.1=0円 端末設定費用 3,000円×0×1.1=0円 ④市内小中学校	①-IV-3.リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※未実施
13	22	単	通常事業	市税キャッシュレス決済環境整備事業	2.2.2.5000	収納(新型コロナ)	税務課	①新型コロナウイルス感染症対策を目的として、納税者と職員等との接触機会を減らすため、市税の納入について、クレジットカード払いによるキャッシュレス決済が可能となる納税環境を整備する。 ②キャッシュレス決済導入に係るシステム改修構築費 ③収入代行業者のシステム改修費 1,430千円 ④宮古市(受託業者)	②-II-1.デジタル改革	R3.10.28	R4.3.31	1,430,000	1,430,000	-	1,024,238	405,762	-	-	市税の納付について、キャッシュレス決済の導入により、納付に伴う市や金融機関、コンビニエンスストア窓口における職員と納税者との接触機会を減らすことで、感染リスクの低減を図ることができた。 ・クレジットカード納税対象税目は4税目(市・県民税(普通徴収)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税) R4年5月供用開始 R4年9月末現在の納税実績 93件 2,144千円
14	23	単	事業者支援(①事業者支援)	家賃支給給付金事業	7.1.2.5008	家賃支援給付事業(新型コロナ)	産業支援センター	①新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化している事業者を支援するため、対象事業者に対して家賃の一部を補助する。 ②家賃の4分の3(上限15万円/月、3ヶ月分、最大45万円) ③給付件数271者(290店) 55,296,892円 ④市内事業所	①-II-3.事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R3.7.19	R3.11.30	55,296,892	55,296,892	-	29,420,861	25,876,031	-	-	売上が減少した事業者の家賃等の固定経費の一部に対し、給付金を給付することで事業継続の支えに寄与した。
15	24	単	通常事業	飲食店等利用促進事業	7.1.2.5009	飲食店等利用促進事業(新型コロナ)	産業支援センター	①新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化している飲食事業者を支援するため、飲食店を回遊するスタンプラリーを実施する。 ②③利用促進冊子の編集・印刷 1,685,502円、記念品(送料を含む)212,145円、冊子配送料 208,384千円 ④宮古市(受託業者)	①-II-4.事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R3.7.13	R4.3.31	2,106,031	2,106,031	-	1,508,445	597,586	-	-	スタンプラリー等の開催により、飲食店の回遊及び来店促進につながった。
16	25	単	通常事業	キャッシュレス決済導入事業	2.3.1.5000	キャッシュレス決済導入(新型コロナ)	総合窓口課	①新型コロナウイルス感染症対策を目的として、来庁者と職員等の接触機会を減らすため、総合窓口等において徴収する手数料等の支払いについて、キャッシュレス決済が可能となる納付環境を整備する。 ②キャッシュレス決済導入に係るシステム改修、運用費 ③W-リーダー60,720円、通信料17,772円、決済手数料等9,066円、住民情報システム改修委託料898,330円 ④宮古市(受託業者)	②-II-1.デジタル改革	R3.8.2	R4.3.22	939,951	939,951	-	673,240	266,711	-	-	来庁者と職員等の間での接触機会が減少となる環境を整備することができた。

No	事業計画No	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付対象経 費 (円)	うち国庫補助 (円)	うち臨時交付金 (円)	うちその他 (円)	対象外経費 (円)	事業実施による効果
17	26	単	通常事業	路線バスICカード導入事業	2.1.8.5000	公共交通対策事業(新型コロナ)	公共交通推進課	① 非接触型決済による新型コロナウイルス感染症拡大防止及び利便性向上による収束後の利用促進を目的として、バス事業者の地域連携型ICカード導入を支援する。 ② 端末システムやシステム構築などICカードの導入に要する費用を支援する。 ③ 総事業費456,645千円のうち、国庫補助額1/3を除いた額を事業者、県、関係市町村で案分。宮古市分23,414千円。 ④ 岩手県北自動車	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R4.3.15	R4.3.25	23,414,000	23,414,000	-	16,770,283	6,643,717	-	バス事業者が実施する地域連携型ICカード導入への支援により、非接触型決済による新型コロナウイルス感染症拡大防止が図られた。また、利用者の利便性向上につながった。
18	27	単	通常事業	交通事業者運行支援事業	2.1.8.5000	公共交通対策事業(新型コロナ)	公共交通推進課	① 新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受けている交通事業者へ運行支援金を交付し、公共交通の維持を図る。 ② 運行維持に要する経費 ③ 三陸鉄道・運行維持に係る経費348百万円の1/2を県と沿線市町村で案分。宮古市分18,266千円。 路線バス:車両1台あたり20万円(定額) 10,800千円 貸切バス:車両1台あたり20万円(定額) 4,000千円 タクシー:車両1台あたり15万円(定額) 4,900千円 ④ 交通事業者	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R4.1.6	R4.2.25	37,966,000	37,966,000	-	27,193,156	10,772,844	-	交通事業者への運行支援により、地域内の生活交通である公共交通の運行維持が図られた。
19	28	単	通常事業	事業継続支援給付金事業	7.1.2.5010	事業継続支援給付金給付事業(新型コロナ)	産業支援センター	① 新型コロナウイルス感染症拡大の影響の長期化により、急激に売上が減少した中小企業や個人事業主を対象に、事業が継続できるよう緊急かつ一時的に事業経費を支援する。 ② 事業者に対して支給する給付金 ③ 546者(586店) 58,600千円 ④ 市内事業者	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R3.10.14	R4.1.31	58,600,000	58,600,000	-	41,972,264	16,627,736	-	売上が減少した事業者に対し、給付金を給付したことで、事業継続の下支えに寄与した。
20	29	単	通常事業	地域内経済循環促進事業	7.1.2.5003	地域内経済循環促進事業(新型コロナ)	産業支援センター	① 停滞した地域内経済活動の活性化を促すため、5,500円分の商品券を5,000円で販売する。 ② 商品券発行及び運営経費 ③ プリンター45,150,773円、手数料8,403,890円(いずれもR3.11~R4.3分まで) ④ 商工会議所	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R3.10.12	R4.3.31	53,554,663	53,554,663	-	38,358,540	15,196,123	-	地域における消費を喚起・下支えることで、市内事業者の事業継続等の支援が図られた。
21	30	単	通常事業	米生産農家緊急支援事業	6.1.3.5003	米生産農家緊急支援事業(新型コロナ)	農林課	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、外食需要が落ち込み、令和3年度のJAへの売込概算金が著しく下落したことによって、米生産農家の農業所得の減少を招き、次年度以降の生産意欲の減退が危惧されることから緊急的に支援する。 ② 補助金 ③ @500円×9897袋=4,948,500円 ④ 米生産農家	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	R3.12.27	R4.2.28	4,948,500	4,948,500	-	3,544,364	1,404,136	-	概算金の下落に伴う収入減少を補助金の交付によって支援したことにより、米生産農家の維持が図られた。(作付農家減少0)
22	31	補	通常事業	学校保健特別対策事業費補助金	10.2.2.5004 10.3.2.5004	感染症対策等学校教育活動継続支援事業(新型コロナ)	学校教育課	① 学校の教育活動継続に際して、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な物品を整備する。 ② 消耗品費、備品購入費 ③ 三密回避・消毒等に用いる保健衛生用品購入費等 24校(児童生徒 1~300人)×90万円=2,160万円 24校実績額=21,315,351円 1校(児童生徒301~500人)×135万円=135万円 1校実績額=1,339,057円 合計 2,295万円 25校実績合計額=22,654,408円 ④ 市内小中学校	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.10.4	R4.2.25	22,654,408	22,654,408	11,327,196	8,113,118	3,214,094	-	学校における感染防止のため、消毒作業に必要な物品・保健衛生用品の購入・AIモニタ等を整備していくことが出来た。
23	32	単	通常事業	家賃支給給付金事業	7.1.2.5008	家賃支援給付事業(新型コロナ)	産業支援センター	① 新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化している事業者を支援するため、対象事業者に対して家賃の一部を補助する。 ② 家賃の4分の3(上限15万円/月、3ヶ月分、最大45万円) ③ 給付件数295者(315店) 57,168,813円 ④ 市内事業所	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R4.2.18	R4.5.31	57,168,813	57,168,813	-	40,947,176	16,221,637	-	売上が減少した事業者の家賃等の固定経費の一部に対し、給付金を給付することで事業継続の下支えに寄与した。
24	33	補	通常事業	子ども・子育て支援交付金	3.2.3.5000 10.4.1.5001	児童福祉施設等感染症対策(新型コロナ) 幼稚園感染症対策(新型コロナ)	こども課	① 児童の新型コロナウイルス感染症等防止対策のため、必要な物品を整備する。 ② マスク、消毒液等の購入経費 ③ @20万円×学童18施設=360万円、@20万円×子育て拠点施設4施設=80万円、@20万円×一時預かり保育施設6施設=120万円、@20万円×病後児保育施設1施設=20万円、@20万円×ファミリーサポートセンター1施設=20万円 ④ 児童福祉施設等(保育施設を除く) 【実績】 ② マスク、消毒液等 ③ 消耗品費4,480,818円(学童18施設2,435,799円、子育て拠点施設4施設698,821円、一時預かり保育施設6施設1,084,328円、病後児保育施設1施設106,790円、ファミリーサポートセンター1施設155,080円)	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R4.1.31	R4.3.18	4,480,818	4,480,818	1,493,000	2,140,025	847,793	-	マスク、消毒液などコロナウイルス感染症対策消耗品を学童の家、子育て拠点施設など30施設に整備することができた。 コロナウイルス感染症対策が実施できた。

No	事業計画No	補助・単独	事業の区分	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付対象経費 (円)	うち国庫補助 (円)	うち臨時交付金 (円)	うちその他 (円)	対象外経費 (円)	事業実施による効果	
25	34	補	通常事業	地域少子化対策重点推進交付金	2.1.9.111	結婚支援事業	企画課	①新婚世帯を経済的に支援するため、住居に係る費用に対して補助金を交付する。 ②新婚世帯の住居に係る経費に対する補助金 ③29歳以下60万円×10件＝2,694,681円、39歳以下30万円×4件＝1,200,000千円 ④新婚世帯	③-I-5.生活・暮らしへの支援	R3.7.1	R4.3.25	3,894,681	3,894,681	2,190,000	1,220,978	483,703	-	コロナ禍の影響を受ける新婚世帯16世帯に対し、経済的な支援を実施することができた。	
26	35	補	通常事業	公立学校情報機器整備費補助金	10.2.2.5001 10.3.2.5001	教育用PC整備(新型コロナ)	学校教育課	①GIGAスクールの円滑な実施のため、GIGAスクールサポーターを配置する。 ②サポーター配置経費 ③派遣業務委託費 3,891,254円 ④宮古市	①-IV-3.リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R3.12.14	R4.3.18	3,891,254	3,891,254	1,945,000	1,394,005	552,249	-	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各学校に前倒しで整備をしたタブレット端末の初期対応や設定等をし、休校となった場合にリモートでの授業が行えるよう環境整備を行うことが出来た。	
27	36	補	通常事業	疾病予防対策事業費等補助金	4.1.2.100	予防接種	健康課	①ロタウイルスワクチンに係る予防接種情報のマイナンバー情報連携のため、システム改修を行う。 ②システム改修に係る経費 ③システム改修委託料 165千円 ④宮古市	②-I-4.知見に基づく感染防止対策の徹底	R3.7.19	R4.3.25	165,000	165,000	105,000	37,961	22,039	-	システム改修により、マイナンバー情報連携に向けた体制準備ができた。	
28	37	補	通常事業	保育対策総合支援事業費補助金	3.2.3.5000 10.4.1.5001	児童福祉施設等感染症対策(新型コロナ) 幼稚園感染症対策(新型コロナ)	こども課	①児童の新型コロナウイルス感染症等防止対策のため、必要な物品を支給する。 ②マスク、消毒液等の購入経費 ③消耗品費(公立保育施設及び児童厚生施設15施設 定員別に@50万円×8施設=400万円、@40万円×4施設=160万円、@30万円×3施設=90万円) 消耗品購入経費に係る補助金(私立保育園等9施設 定員別に@50万円×2施設=100万円、@40万円×4施設=160万円、@30万円×3施設=90万円) ④保育施設等【実績】 ②マスク、消毒液等 ③消耗品費3,789,634円(公立保育所12施設3,130,689円、児童厚生施設3施設658,945円) 消耗品購入経費に掛かる補助金3,500,000円(私立保育園9施設) 合計7,289,634円	①-I-1.マスク・消毒液等の確保	R3.5.31	R4.3.25	7,289,634	7,289,634	3,639,000	2,611,186	1,039,448	-	マスク、消毒液など新型コロナウイルス感染症対策消耗品を公立保育所、児童厚生施設、15施設に整備することができた。 新型コロナウイルス感染症対策が実施できた。	
29	38	補	通常事業	疾病予防対策事業費等補助金	4.1.1.102	成人健康診査	健康課	①健診結果等情報の利活用のためのマイナンバー情報連携のため、システム改修を行う。 ②システム改修に係る経費 ③システム改修委託料 1,277千円 ④宮古市	②-I-4.知見に基づく感染防止対策の徹底	R4.3.16	R4.3.31	1,277,100	1,277,100	461,000	584,532	231,568	-	システム改修により、マイナンバー情報連携に向けた体制準備ができた。 令和4年度の検診結果から閲覧可能となるよう、データ取り込み作業を順次進めている状況である。	
30	39	補	通常事業	疾病予防対策事業費等補助金	4.1.1.102	成人健康診査	健康課	①健診情報等の利活用のためのマイナンバー情報連携のため、システム改修を行う。 ②システム改修に係る経費 ③システム改修委託料 2,551千円 ④宮古市	②-I-4.知見に基づく感染防止対策の徹底	R4.3.16	R4.3.31	2,550,900	2,550,900	1,230,000	946,095	374,805	-	システム改修により、マイナンバー情報連携に向けた体制準備ができた。 令和4年度の検診結果から閲覧可能となるよう、データ取り込み作業を順次進めている状況である。	
合計													784,006,686	783,806,686	22,390,196	524,547,000	236,869,490	200,000	